



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 前田道路株式会社

コード番号 1883 URL <http://www.maedaroad.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 磯 昭男

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理部長

(氏名) 岡山 昇平

TEL 03-5487-0011

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	164,087	3.7	13,584	12.7	14,171	11.1	8,564	6.5
26年3月期第3四半期	158,281	3.8	12,052	15.4	12,756	14.7	8,041	24.7

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 11,292百万円 (5.5%) 26年3月期第3四半期 10,702百万円 (53.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	99.32	—
26年3月期第3四半期	93.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	215,380		158,870		73.6	
26年3月期	215,606		150,154		69.5	

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 158,546百万円 26年3月期 149,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	30.00	30.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	240,000	4.3	20,900	4.3	21,400	2.9	13,200	5.0	153.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	94,159,453 株	26年3月期	94,159,453 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	7,905,709 株	26年3月期	7,930,190 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	86,230,796 株	26年3月期3Q	86,249,757 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
部門別受注高・売上高・次期繰越高明細表(個別)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当グループを取り巻く環境は、政府による経済財政政策等の効果により、公共投資は底堅く推移し、また、企業の設備投資は増加傾向にあるものの、労務費の高騰など、依然として厳しい状況で推移しました。

このような情勢のもと、当グループは建設事業においては民間発注工事の受注確保に努め、製造・販売事業においては、建設廃棄物のリサイクルなどの循環型事業に継続的に取り組むことにより、販売数量の確保及び採算性の維持に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の受注高は1,756億8千4百万円（前年同期比5.7%増）、売上高は1,640億8千7百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益は135億8千4百万円（前年同期比12.7%増）となりました。また、経常利益が141億7千1百万円（前年同期比11.1%増）、四半期純利益は85億6千4百万円（前年同期比6.5%増）となりました。

なお、当グループは、連結会計年度の売上高における下半期の売上高の割合が大きくなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業の当第3四半期連結累計期間の受注工事高は1,167億8千2百万円（前年同期比9.9%増）、完成工事高は1,047億3千7百万円（前年同期比7.0%増）となり、営業利益は82億3千2百万円（前年同期比26.0%増）となりました。

(製造・販売事業)

製造・販売事業の当第3四半期連結累計期間のアスファルト合材及びその他製品売上高は589億1百万円（前年同期比1.8%減）となり、営業利益は81億1千8百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

(その他)

当第3四半期連結累計期間のその他売上高は4億4千8百万円（前年同期比3.8%減）となり、営業利益は1千7百万円（前年同期比333.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ44億5百万円減少し、1,207億7千1百万円となりました。これは主に、回収による受取手形・完成工事未収入金等の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ41億7千8百万円増加し、946億8百万円となりました。これは主に、時価の上昇に伴う投資有価証券の増加によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ2億2千6百万円減少し、2,153億8千万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ89億4千4百万円減少し、395億9千9百万円となりました。これは主に、支払いによる支払手形・工事未払金等の減少及び納税による未払法人税等の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2百万円の増加と著しい変動はなく、169億1千万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ89億4千2百万円減少し、565億9百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ87億1千5百万円増加し、1,588億7千万円となりました。これは主に、利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想については、平成26年5月15日発表の業績予想と変更はありません。

当社は、東日本高速道路株式会社東北支社及び国土交通省東北地方整備局が発注する工事に関し、独占禁止法違反の疑いがあるとして、平成27年1月28日に公正取引委員会の立入り調査を受けました。

当社としましては、公正取引委員会の調査に全面的に協力してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に係る会計処理の方法)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	21,232	21,208
受取手形・完成工事未収入金等	51,482	42,327
有価証券	36,333	37,229
未成工事支出金等	4,126	8,233
その他	12,395	12,068
貸倒引当金	△392	△296
流動資産合計	125,176	120,771
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	12,715	12,859
機械・運搬具(純額)	13,750	13,673
土地	41,899	42,616
その他(純額)	1,376	1,309
有形固定資産合計	69,741	70,458
無形固定資産	1,465	1,254
投資その他の資産		
投資有価証券	13,482	17,951
その他	5,818	5,008
貸倒引当金	△78	△63
投資その他の資産合計	19,222	22,895
固定資産合計	90,429	94,608
資産合計	215,606	215,380
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	29,799	25,517
未払法人税等	6,101	1,715
未成工事受入金	2,206	3,513
賞与引当金	3,040	1,518
引当金	602	414
その他	6,793	6,920
流動負債合計	48,543	39,599
固定負債		
退職給付に係る負債	16,226	16,210
その他	681	700
固定負債合計	16,908	16,910
負債合計	65,451	56,509

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,350	19,350
資本剰余金	23,086	23,117
利益剰余金	113,343	119,314
自己株式	△4,542	△4,552
株主資本合計	151,238	157,230
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,046	5,344
為替換算調整勘定	△127	△243
退職給付に係る調整累計額	△4,308	△3,784
その他の包括利益累計額合計	△1,389	1,316
少数株主持分	305	324
純資産合計	150,154	158,870
負債純資産合計	215,606	215,380

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	158,281	164,087
売上原価	139,067	143,740
売上総利益	19,214	20,347
販売費及び一般管理費	7,161	6,762
営業利益	12,052	13,584
営業外収益		
受取利息	58	34
受取配当金	159	172
為替差益	156	187
その他	371	230
営業外収益合計	744	624
営業外費用		
その他	40	37
営業外費用合計	40	37
経常利益	12,756	14,171
特別利益		
固定資産売却益	29	25
投資有価証券売却益	273	23
ゴルフ会員権売却益	—	14
その他	66	1
特別利益合計	369	65
特別損失		
固定資産除却損	86	379
その他	23	109
特別損失合計	109	488
税金等調整前四半期純利益	13,016	13,748
法人税等	4,957	5,163
少数株主損益調整前四半期純利益	8,058	8,585
少数株主利益	16	20
四半期純利益	8,041	8,564

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,058	8,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,665	2,298
為替換算調整勘定	△21	△115
退職給付に係る調整額	—	524
その他の包括利益合計	2,644	2,707
四半期包括利益	10,702	11,292
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,680	11,270
少数株主に係る四半期包括利益	21	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

該当事項なし。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	97,851	59,964	157,815	466	158,281	—	158,281
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	20,778	20,778	394	21,173	△21,173	—
計	97,851	80,743	178,594	861	179,455	△21,173	158,281
セグメント利益	6,531	8,311	14,843	4	14,847	△2,794	12,052

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業務、保険代理業務及びコンサルタント業務等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△2,794百万円には、セグメント間取引消去34百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,829百万円が含まれている。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	104,737	58,901	163,639	448	164,087	—	164,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	107	20,955	21,063	366	21,429	△21,429	—
計	104,845	79,857	184,702	814	185,517	△21,429	164,087
セグメント利益	8,232	8,118	16,351	17	16,369	△2,784	13,584

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業務、保険代理業務及びコンサルタント業務等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△2,784百万円には、セグメント間取引消去17百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,801百万円が含まれている。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

4. 補足情報

部門別受注高・売上高・次期繰越高明細表（個別）

(単位:百万円、%)

区 分		前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		増 減		(参 考) 前事業年度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比	
受注高	工事部門	アスファルト舗装	80,624	50.1	90,034	53.4	9,409	11.7	106,669	48.2
		コンクリート舗装	1,976	1.2	1,821	1.1	△155	△7.9	3,037	1.4
		土木工事	20,221	12.6	19,573	11.6	△648	△3.2	28,927	13.1
		計	102,823	63.9	111,429	66.1	8,606	8.4	138,634	62.7
	製品部門	58,185	36.1	57,055	33.9	△1,130	△1.9	82,481	37.3	
	合 計	161,009	100.0	168,485	100.0	7,476	4.6	221,115	100.0	
売上高	工事部門	アスファルト舗装	73,217	48.1	80,885	51.1	7,667	10.5	107,491	48.5
		コンクリート舗装	1,658	1.1	2,140	1.3	482	29.1	2,783	1.3
		土木工事	19,078	12.6	18,299	11.6	△778	△4.1	28,681	13.0
		計	93,954	61.8	101,326	64.0	7,371	7.8	138,957	62.8
	製品部門	58,185	38.2	57,055	36.0	△1,130	△1.9	82,481	37.2	
	合 計	152,140	100.0	158,382	100.0	6,241	4.1	221,438	100.0	
次期繰越高	工事部門	アスファルト舗装	25,421	77.4	26,340	78.0	919	3.6	17,192	72.7
		コンクリート舗装	1,177	3.6	793	2.4	△384	△32.6	1,112	4.7
		土木工事	6,240	19.0	6,616	19.6	375	6.0	5,343	22.6
		計	32,839	100.0	33,750	100.0	911	2.8	23,647	100.0
	製品部門	—	—	—	—	—	—	—	—	
	合 計	32,839	100.0	33,750	100.0	911	2.8	23,647	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示している。